

関東甲信越・東京支部第 52 回合同学術集会  
最優秀演題について

学術集会会期中に発表された優秀演題 2 セッションより、最優秀演題 2 演題が以下の通り決定いたしました。

Q01-5

「術前経口補水療法に関連するインシデント—8,000 症例の分析から—」

山口 佳子<sup>1</sup>、谷口 英喜<sup>2</sup>、佐々木 俊郎<sup>1</sup>、小林 浩子<sup>1</sup>、佐藤 美菜子<sup>1</sup>、高野 修身<sup>1</sup>

(1. 神奈川県立がんセンター 麻酔科、2. 神奈川県立保健福祉大学)

Q02-2

「ロクロニウムの効果部位濃度予測ソフトは挿管コンディション判定に有用である」

大河内 美希、横井 雅一、佐藤 真人、岡田 尚子、牧戸 香詠子、大胡 知子

(けいゆう病院 麻酔科)

---

優秀演題の対象者は以下の 3 つの条件を満たす者

- (1) 演題応募時点で満 35 歳以下の者。
- (2) 演題の筆頭著者である者。
- (3) 登録された登壇者で、かつ実際に登壇すること。